



「あそび」
とは…

今、改めて「あそび」の大切さを考えよう！

あそびは「こころ」と「からだ」の開放です。

子どもは気のむくまま、誰にも束縛されずに手足を動かして遊びます。心がリラックスして生きる力がわいてきます。

子どもは「あそび」を通して自然や自身を学びます。

自然のなかでは心のおもむくままに行動します。そして、五感を通して自然を理解します。自身の持つ能力や感受性を養います。



子どもはイメージの世界であそびます！

子どもは、ごっこ遊びや見立て遊びが大好きです。どんな時でも、イメージの世界で遊ぶことができます。心を開放し、創造力を高めます。

あそびの中で、子どもが社会の仕組みや

他人への思いやいを学びます。

遊びのルールを決めたり、みんなが遊べるようにルールを変更したり、その場に応じた対応をして遊びます。他人との折り合いのつけ方や弱い立場の人への思いやりなど社会性が養われます。

なので、家の中でも
自由にどんどん
あそぼう！



☆ 家での「はちゃめちゃあそび」 ☆
お家の中で、もっと、はちゃめちゃに遊んでもいいんだよ。
散らかすのは子どもの本質です！

あそびは「こころ」と「からだ」の開放です。
子どもの成長にかかせないものです！

新型コロナウイルスの感染拡大で外ではあまり遊ばず、家にももって親も子どももストレスが溜まる日々を過ごしていたのではないのでしょうか。

ようやく非常事態宣言が解除されましたが、以前のように心から遊べる状況には、まだ戻っていません。

わたしたちきのくに子どもNPOは、あそびを通して子どもの成長をサポートしていきます。



「はちゃめちゃ遊び」を家でするときのヒント

わが家ではここまでOKとか、わが家にあったスタイルで子どもを思いっきり遊ばせてください！

- 濡れる・汚れるがOKなことを子どもに伝える
- 汚れてもOKな古い服を何枚か用意しておく
- 汚れた服やおもちゃの片づけや整理を子どもと一緒にする
- 床やテーブルを古い布や新聞紙でカバーしておく
- 汚しても大丈夫な場所がどこなのかを子どもと話し合う
- お風呂場は「はちゃめちゃ遊び」や水遊びに完璧な場所だということを覚えておく

この夏 きのぴーでひと味ちがう体験を！！



きのぴーウォークラリー

昨年は、紀三井寺を舞台にウォークラリーを開催しました。

＜ストーリー…紀三井寺を治める名草姫が天狗に惑わされ、悪者に変身してしまう。姫を元に戻すには呪文を探して正義の味方ヤタガラスに届け、悪者の天狗を撃退してもらわなければならない。子ども達のミッションは、呪文を探してヤタガラスに届けること！＞

広すぎるほどのエリアの中、名草山に登ったり、紀三井寺の中を回ったり、アイテムをゲットしたりと、暑中を頑張って歩き、チームそれぞれ個性的な回り方をしていました。



きのくに子ども NPO のウォークラリーの魅力は、登場人物が勢ぞろいのオープニングの劇から始まり、子どもたちがウォークラリーの世界観に入り込めること。また、現地の人達や、登場人物に扮したスタッフとのやりとりを通じて、少しの勇気を出してコミュニケーションを取る楽しさやドキドキ感を体感することなど。問題も一筋縄ではいかないものも多数です。

今年も、加太で秋頃に開催予定です。是非ご参加下さいね。



子どもの居場所 チャティー・もあ

毎週土曜日 開催

空き箱やダンボールで作ったカバンをうれしそうに見せてくれたり、皆と楽しんだ簡単ゲームを家でもしてみたり、外遊びの様子をいろいろと語ってくれたり、子どもたちの様子から楽しさがいっぱい伝わってきます。

2人の娘が通うチャティー・もあ・学校とも家とも違う場で、いろんな体験をして、新しいことにもチャレンジできる！家だとしても同じ遊びや関わりのパターンに偏りがちになってしまうけど、チャティー・もあに参加することで視野が広がっていると感じます。遊びや様々な活動、いろんな人との関わりを通して、豊かに育ってほしいなと思っています。

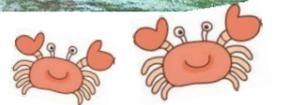
最近の出来事ですが、以前チャティーのみんなとした「紙すき」を、自宅で近所の子どもたちと一緒に楽しんでいる姿がありました。楽しかった経験を周りの子どもも共有し、うれしそうに遊ぶ姿を見ながら、子どもたちの力になってあげたいなあってあらためて感じました。(上田・母)



幼児デイキャンプ



幼児の親子はデイキャンプで初めての川あそびを楽しみます。流れに身を任せて浮くのを楽しんだり、みんなでスイカ割を楽しんだり…家ではスイカを食べないのに、ここではパクパク食べる！と親たちもびっくり。家族だけでなくみんなで行くからいろんな体験ができます。



高学年キャンプ



本当にキャンプの醍醐味を味わうのは小学校5年生からが参加する高学年キャンプです。6月から本番のキャンプまでリーダーの高校生や青年たちと一緒にキャンプで何をしたいか、何を作りたいかを話し合っています。携帯、時計、規制のあそび道具は一切持っていきません。遊びたいものがあれば、自分たちでつくります。

川遊びもたっぷりです。崖のところから飛び込む子どもたち。それを見て自分も飛びたいと何度も挑戦しようとしては後戻りする子。一步を踏み出すまでの長い時間、まわりの子どもたちはあたたかく見守っています。とてもステキな光景です。

普段は目立たない子どもがとても薪割がじょうずだったりして、他の子どもたちが「すごい！」「かっこいい！」と称賛します。学校生活だけでは、わからない個々のすばらしさを発揮できる場でもあります。

また大人がほとんどいない空間は、子どもたちをのびのびさせます。普段あまり話さない性のことだったり、学校のこと、または親との関係など、少し年上のリーダーがいるからこそ話せる中身です。



“新型コロナ禍”でステイホームな毎日

我が家では
こんなことを
しました！

姉妹でバナナケーキを
作ったよ！



えんどう豆をむく！
出来るだけ生活の中の
料理や家事を
一緒にしたいなと
思ってます♪

畑を始めました！



種まきに
夢中！

芽が出た♡

カードゲームを楽しむ！



庭でキャンプ！



完成品の棚！

棚を作ったよ



*子どもが遊べる空間と時間を
確保して、「遊ぶ」ことを理解し
てください

子どもをもつ親や 子どもと関わる方へ！

*子どもが遊びに夢中になっているときは
邪魔をしたり、別のことを誘ったりしないで
ください。

*子どもがしていることに勝手に
手助けをしないように。子どもに
誘われたら遊びに加わりましょう。

*何をして遊ぶかは子どもが選べるようにしましょう。
大人から見ると困難や気を悪くする遊びでも、それが
その子の遊びです。

<IPAジャパン（世界遊び協会）HPより>

きのくに子どもNPOのページに
「いいね」をお願いします！



きのくに子どもNPO
facebook



きのくに子どもNPO
ホームページ

きのくに子どもNPO会員募集

- ・正会員（活動をつくる）
- ・活動会員（活動に参加する）
- ・賛助会員（活動を支援する）

<会費>・正会員、活動会員とも

1家族900円+500円×家族人数

・賛助会員 1口1000円、3口以上

問い合わせは **事務局** tel.fax.073-452-7710